

つきがた

第 3 号

昭和45年 1月

発行

月 瀧 村 役 場

人口動態	11月30日現在		11月中の異動	
	世帯数 783	人口総数 3,983	出生 5	死亡 3
	(男 1,925 女 2,058)		転入 10	転出 42



明るく健やかに

月瀧村の将来をになう元気な保育園児

謹賀新年

昭和四十五年元旦

月瀧村長 本間國之輔



村民の皆様、明けましておめでとうございます。月日のたつのは早いもので、アツという間に一年は過ぎてしまいました。年の始めに今年こそ良い年でありませうようにと願わない者はいないと思うのでありますが、さて、暮らしてみるとなかなか考えたようなものでないものです。

病人が出たり、不幸があったり、商売不振であったり、まあ、よかったですというものは少ないものです。しかし、誰もが幸福をつかむために日夜努力をしておるの事実であります、それを実らせるか実らせないかはその人のアイ

の問題、総合農政の問題、物価、大学の問題等私共を取り巻く諸問題が山積しておりますが、今年こそ皆様が健康で幸福でありますように心からお祈り致しまして年頭の御挨拶と致します。

上杉謙信の訓言

徳川光圀の壁書

運は天にあり、鑽は胸にあり。手柄は足にあり、何時も敵を掌に入れて合戦すべし、疵付く事なし。死なんと戦いば生き、生きんと戦いば必ず死ぬるものなり。家を出づるより帰らばと思えば、古きを守りて新きを勉む。帰るべしと思えば、温故知新。佐藤耕治

温故知新

佐藤耕治

亦帰らぬものは世の中に不定と想は違わぬ。世の中に不定と想は違わぬ。武士たる道は、不定と思ふ可らず。必ず一定と思ふべし。

△

△

△

「家憲名訓」より